

平成26年10月24日

九州地方整備局

同時記者発表先：国土交通省九州記者会、九州専門建設記者クラブ  
(同時記者発表者：近畿地方整備局、中国地方整備局、四国地方整備局)

## 「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」 瀬戸内海の海岸から305トンのゴミを回収！

～ 平成26年度「リフレッシュ瀬戸内」の実施結果について ～

『瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）』<sup>※</sup>は、「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉に、平成5年より市民ボランティア等、地域の方々とともに海浜清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」を実施しています。

今年度も、地域の方々のあたたかいご協力のもと、「リフレッシュ瀬戸内」を実施しましたので、結果概要をご連絡致します。

### 『平成26年度「リフレッシュ瀬戸内」実施結果概要』

- 実施期間：平成26年6月～8月（3ヶ月間）
- 実施場所：近畿、中国、四国、九州の瀬戸内海沿岸地域の海岸等
- 実施箇所数：256箇所
- 延べ参加人数：約46,809人
- 回収されたゴミの量：約305.88トン以上

過去22年間の活動を通じ、延べ約182万人の参加をいただき、約17,640トンのゴミを回収するに至りました。引き続き、海ネットは瀬戸内地域の環境改善や魅力発信、防災対策の推進等に取り組んでいきます。

### ※『瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）』とは

本協議会は、瀬戸内海の歴史の重み自然の恵みを活かして、瀬戸内の各地域が一体となり海を活かした地域づくりを考え実践することにより、瀬戸内海地域全体のさらなる振興と発展を図ることを目的として、平成3年5月に設立されました。

この協議会は、瀬戸内海沿岸の107の市町村と11府県<sup>注1)</sup>の会員と、協議会活動を幹事や事務局としてサポートする国土交通省地方機関<sup>注2)</sup>で構成しています。

推進協議会では、「魅力検討活動」「環境事業活動」「情報発信活動」「防災」の4部門毎に実行委員会を設け、年間を通じて様々な活動を行っています。

「リフレッシュ瀬戸内」は、美しい瀬戸内の海を守るため、環境事業活動の基幹的な事業の一つとして取り組んでいるものです。

注1) 大阪府、兵庫県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県

注2) 近畿・中国・四国・九州の各地方整備局港湾空港部、地方運輸局及び神戸運輸監理部

### 【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室 苔口、的野  
TEL：092-418-3379（直通）

## 1. 「リフレッシュ瀬戸内」

リフレッシュ瀬戸内とは、「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉に、美しい瀬戸内を守っていくため、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会が実施する海浜清掃活動です。今年の夏も近畿、中国、四国、九州の瀬戸内沿岸各地域の海岸で実施されました。

平成 26 年度の実施期間中に瀬戸内沿岸域から 305.88t のゴミが回収されました。これは家庭用ゴミ袋に換算すると 22,658 袋<sup>注1</sup>、ゴミ収集車だと 153 台<sup>注2</sup>、標準的な世帯の1日あたりゴミ排出量だと約8万世帯分<sup>注3</sup>に相当します。

※算出根拠等

注1:ゴミの量は 0.3kg/リットル(回収に使用したゴミ袋1袋当たり 13.5kg)として計算しています。

注2:ゴミ収集車は 2t車として計算しています。

注3:1 人1 日当たりの平均ゴミ排出量は 963g(環境省が H26 年 3 月に発表した平成 24 年度値)、標準的な家庭を 4 人家族として計算しています。

## 2. 瀬戸内海各地の実施結果の詳細

府県名	ゴミ回収量 ( t )	延べ実施箇所数	延べ参加人数 ( 人 )
大阪府	8. 70	8	1, 794
兵庫県	20. 72	23	5, 337
和歌山県	20. 70	5	1, 809
岡山県	13. 30	10	3, 381
広島県	41. 39	36	5, 408
香川県	57. 35	52	7, 124
徳島県	9. 83	11	3, 523
愛媛県	78. 16	83	7, 740
山口県	51. 53	25	10, 158
福岡県	3. 2	2 (北九州市)	423
大分県	1. 0	1 (姫島村)	112
合 計	305. 88	256	46, 809

## 3. 清掃状況 (姫島村 みつけ海岸 : 7月 19日)

